

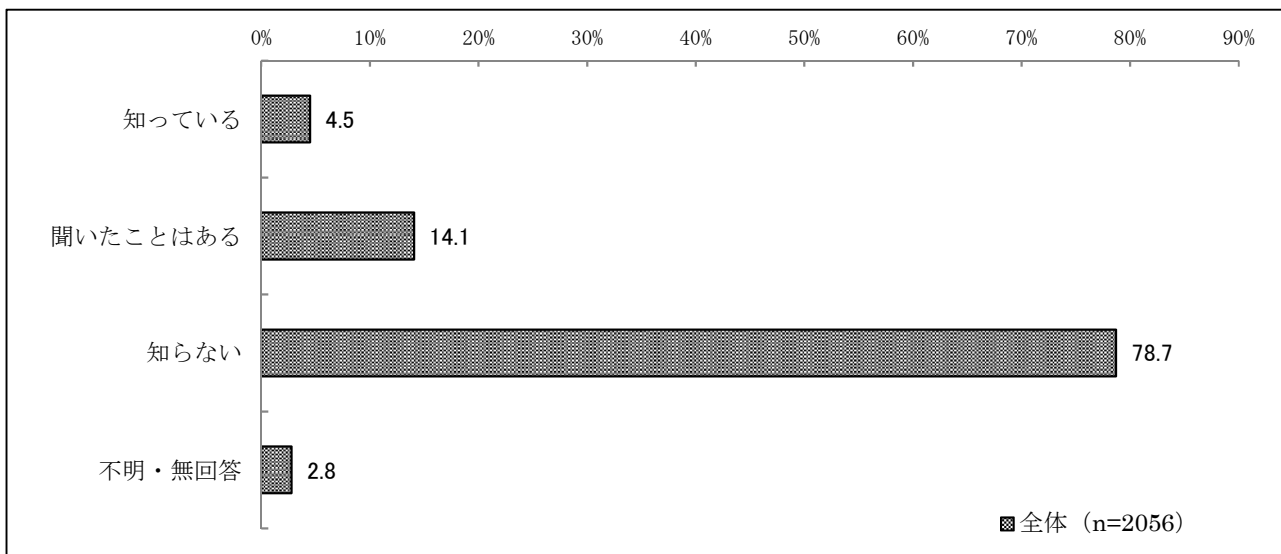
4. 自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて

(1) アドバンス・ケア・プランニング（ACP）・人生会議の認知度

問16 あなたはアドバンス・ケア・プランニング（ACP）※1や人生会議※2について知っていますか。（○は1つだけ）

※1…あなたの大切にしていることや望み、どのような医療やケアを望んでいるかについて、自ら考え、また、あなたの信頼する人たちと話し合うこと

※2…国が決定したアドバンス・ケア・プランニング（ACP）の愛称



— 「知っている」は1割未満 —

【全体結果】

「知っている」(4.5%)は1割に満たなかった。「知らない」(78.7%)が約8割を占め、「聞いたことはある」(14.1%)が1割半ばとなった。

【属性別結果】(次ページ図4-1参照)

① 地区別

いずれの地域でも「知っている」は1割に満たなかった。

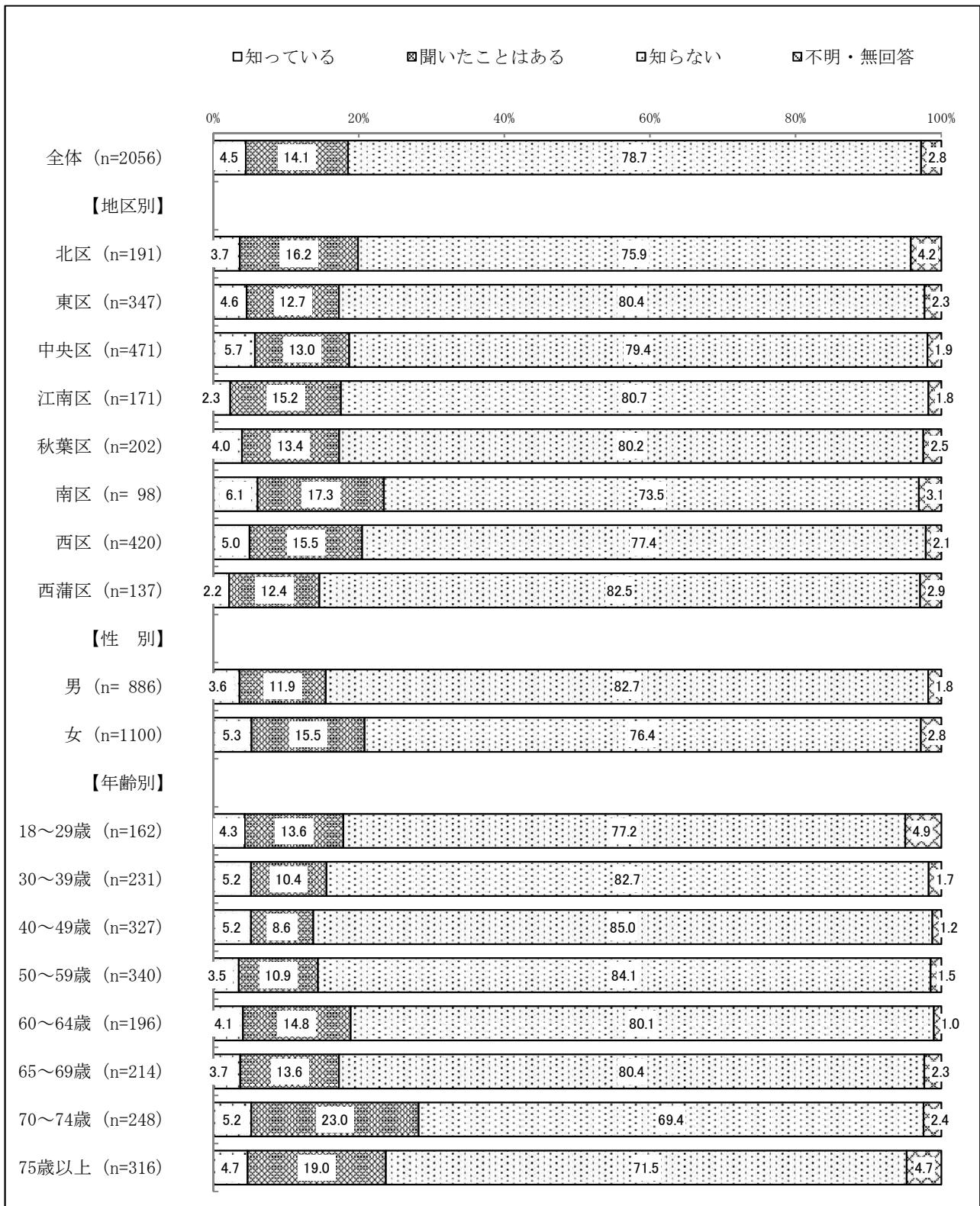
② 性別

「知っている」、「聞いたことはある」については、男性(各3.6%、11.9%)と比較して、女性(各5.3%、15.5%)で割合がやや高い。

③ 年齢別

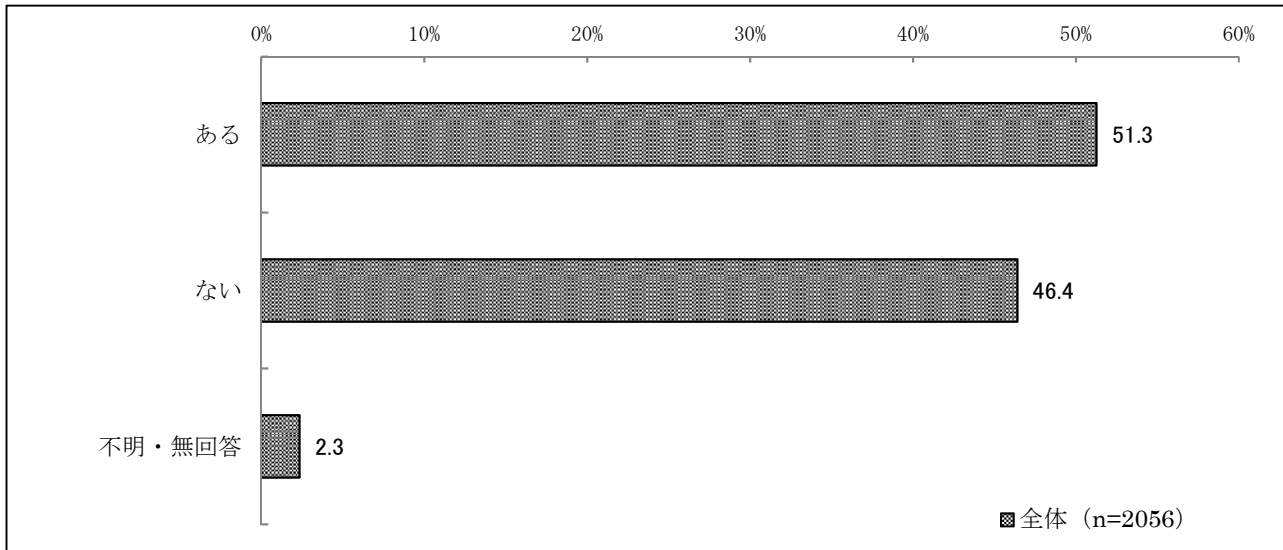
すべての年代で「知っている」は1割に満たなかった。「聞いたことはある」については、70～74歳(23.0%)で2割を超え、他の年代と比較して割合が高い。

図 4-1 アドバンス・ケア・プランニング（ACP）・人生会議の認知度（地区別/性別/年齢別）



(2) 人生の最終段階における医療・ケアについて

問17 あなたは人生の最終段階における医療・ケアについて、これまで考えたことはありますか。
(○は1つだけ)



— 「ある」は約5割 —

【全体結果】

「ある」(51.3%)は約5割、「ない」(46.4%)は4割半ばとなった。

【属性別結果】(次ページ図4-2参照)

① 地区別

西区で「ある」(56.4%)の割合がやや高く、西蒲区で「ない」(54.0%)の割合がやや高い。

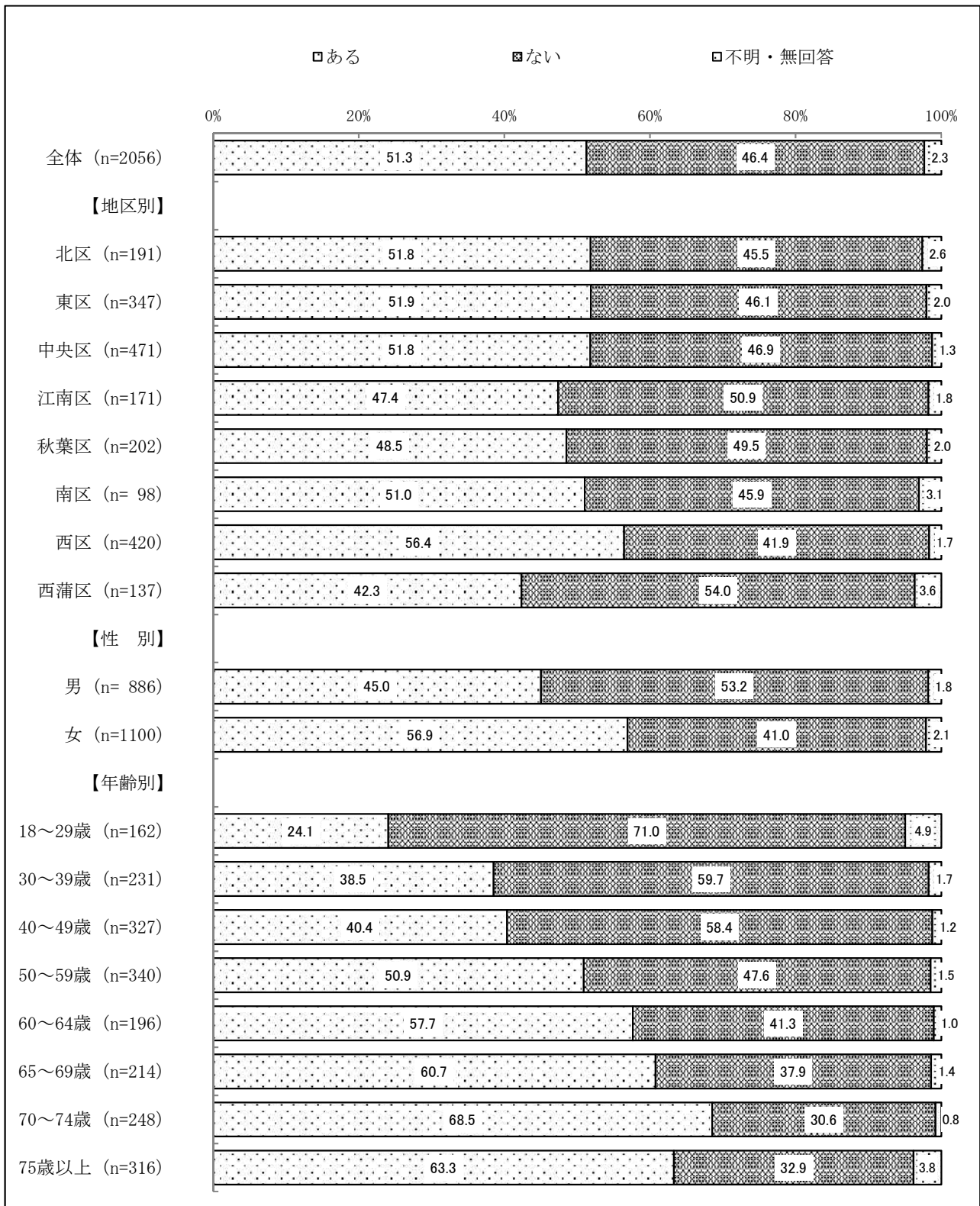
② 性別

「ある」と回答した割合は、男性(45.0%)と比較して、女性(56.9%)で高い。

③ 年齢別

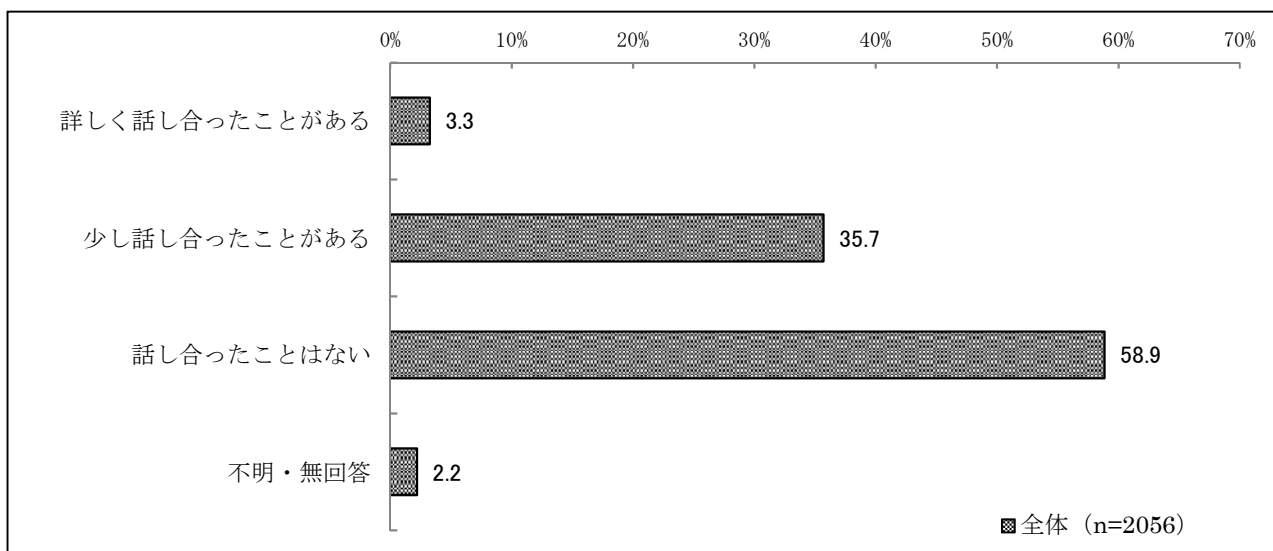
「ある」と回答した割合は、50歳以上で5割を超え、年代が高いほど割合も高い傾向にある。「ない」と回答した割合は、18~29歳(71.0%)で最も高く、約7割を占めた。

図 4-2 人生の最終段階における医療・ケアについて（地区別/性別/年齢別）



(3) 人生の最終段階における医療・ケアについて話し合いの有無

問18 あなたはご自分の人生の最終段階における医療・ケアについて、ご家庭や友人・知人、医療介護関係者とどれくらい話し合ったことがありますか。(〇は1つだけ)



— 『話し合ったことがある』は約4割 —

【全体結果】

「詳しく話し合ったことがある」(3.3%)、「少し話し合ったことがある」(35.7%)を合わせた『話し合ったことがある』(39.0%)は約4割となった。

【属性別結果】(次ページ図4-3参照)

① 地区別

中央区、江南区、西蒲区を除くすべての地区で『話し合ったことがある』は、4割を超えた。

② 性別

『話し合ったことがある』については、男性(34.4%)と比較して、女性(43.1%)で割合が高い。

③ 年齢別

『話し合ったことがある』については、70歳以上で5割を超え、年代が高いほど割合も高い。18～29歳(16.0%)で最も低く、2割に満たなかった。

図 4-3 人生の最終段階における医療・ケアについて話し合いの有無（地区別/性別/年齢別）

